

市会

くらしの目線で市政を変える



日本共産党

市会議員

にし の 西野 さち子

プロフィール

市会議員4期。醍醐9条の会世話人。市会厚生委員会委員長、人権擁護委員、京都市計画審議会委員など歴任。春日野在住。

西野さち子



憲法9条の改憲を許さず、市民のいのちとくらしを守ります。税金のムダづかいをやめさせるために力を合わせましょう。



桃山・醍醐地域のみなさんと共にあゆんで4期16年

住民パワーで毎年20億円のむだ遣いがストップ 焼却灰溶融施設を中止に追い込む!!

ごみを燃やしてできる灰を、さらに溶かす焼却灰溶融施設計画。2013年8月に京都市から施工業者の住友重機械工業に正式に契約解除が通告されました。年間20億円の維持費がかかり、大量のCO2が発生、試運転からトラブル続きで、市への引き渡しができずにいました。計画発表直後からこの問題を追及。今後は、溶融計画の中止といっそうのごみ減量に向けて市民のみなさんと共に頑張る決意です。

みなさんの署名の力で願い実現!! 市営住宅風呂がま 市の責任で取り替え

2004年10月に中山団地から、2008年5月には醍醐地域から「豊・風呂がまの取り換えは京都市の責任で」との多くの署名と請願が出されました。議会のたびごとに京都市を追及。実現を迫りました。自民・公明・民主・みんな・京都党など「オール与党」は、請願を何度も否決・継続審議に。しかし、粘り強い運動と議会での追及が京都市を動かし、2013年4月、ついに願いが実現。住民のみなさんから大変喜ばれています。

そして、これからもあなたの声が私のエネルギーです。



クリーンセンターに展望台はいりません

子どもの医療費、中学校卒業まで無料にして

指定有料ゴミ袋の値下げを

桃山地域にコミバスを



地震・水害などの防災対策を!

2013年9月の小栗栖の浸水被害。いち早く現場に駆けつけ、地域の人たちと一緒に泥をかき出し、青空相談会を開催しました。議会でも追及を重ね、行政の責任を認めさせて補償実現に道を開きました。

桃山地域も浸水被害のおそれがあり、早急な対策が求められています。

